



『港 防災だより』について

港地区には、防災を考えるうえで多種多様な問題が存在しております。(例:埋立地(地震に弱い)、海岸線(津波に弱い)、臨海コンビナートに近接、住民の高齢化)これらの問題に対処していく為に重要なことは、住民/企業/行政の相互理解とそれに基づく活動であります。そのためには、日頃、この三者が防災に対する情報を共有し、活動することが重要であり、その一助としてこの防災だよりを発行しております。

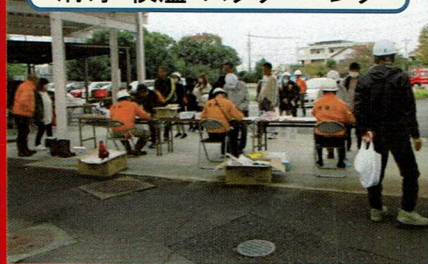
令和6年度;港地区総合防災訓練 実施日 令和6年11月17日

【参加者;173名】港地区154名・連携企業&団体;9名・海上分団;7名・危機管理課;1名・中部地区市民センター;2名

令和6年度の「港地区総合防災訓練」は「選挙」で急な日程変更になりましたが、参加者の減少も無く実施出来ました。昨年度同様に「津波避難訓練」・「感染症対策訓練」・「避難所運営訓練」を行い、今年度も【参加者一人一人が実働訓練】を目標にして、海上分団の方にもご協力頂き「実演・体験訓練」を参加者全員が出来ました。又、避難訓練開始時の「無線連絡の訓練」では昨年同様に各自治会長から本部へ連絡後、今年度も自主防災隊長が引き継ぎ本部へ連絡し避難誘導をしてなやプラザに避難しました。

特記として、今年度は「プロパンガス」に替わり「ソーラー充電器」の使い方に変更しました！「危機管理統括部長」もみえて見学されました。《12月8日;防災訓練改善検討会 実施》

感染症対策訓練
消毒・検温・スクリーニング



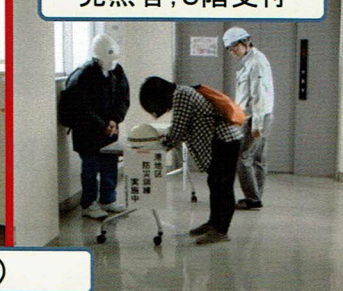
健康な人;1階受付



チェックリスト該当者;2階受付



発熱者;3階受付



ゾーニング;エリア別 受付

防災訓練参加者全員で実演・体験(輪番)訓練に参加！！



避難所運営訓練&終了後 各班発表



三角巾の使い方(海上分団)・簡易トイレの使い方(衛生班)
パーテーション組み立て&エアマットの使い方(施設班)
ソーラー充電器の使い方(港第二市民防災隊)



防災連携企業 副会長 講評



海上分団長 講評



自主防会長 講評

令和6年度;グループ別防災訓練【各町と企業との防災訓練活動】

12/22(日) コスモ石油 G ;
浜町一区・浜町二区・稲葉町・北納屋町



防災研修(なやプラザ 社協会議室)

3/8(土) 高砂建設 G ; 高砂町



防災研修 (高砂建設本社会議室)

3/9(日) 住友電装 G ; 南納屋町・西末広町



津波避難訓練・安否確認
住友電装様の避難形態・備蓄品見学

1/27(月) 日本板硝子 G ; 千歳町 & 九鬼産業 G ; 尾上町 合同訓練
〈訓練参画企業: エネックス・ランシー・第一工業製薬・太平洋セメント〉



2025/01/27



初期消火訓練・消火器の使用訓練
(九鬼産業本社工場 駐車場)

2/1(土) 四日市電機 G ; 中納屋町・蔵町・相生町
〈三角巾の使い方指導: 第二市民防災隊〉



非常食の調理、応急活動訓練〈三角巾の使い方・運搬送方など〉
(なやプラザ 社協会議室)

■ 各種総会・会議・研修会・説明会等について

◇令和6年度「港地区 総合防災訓練」【令和6年11月17日(日)】

◇令和6年度「防災訓練 改善検討会」【令和6年12月8日(日)】

◇「中部電力ミライズ；埋設導管説明会」【令和7年1月28日(火)】

◇令和6年度「四日市市防災減災研修会」【第6回 欠席、第7回～第11回 令和6年11月16日～令和7年2月15日】

初期消火



鯨船 搬出

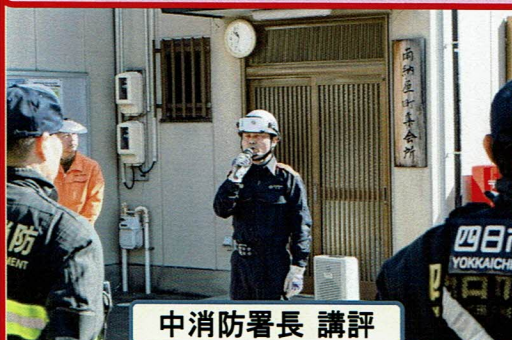


一斉放水



三重県指定有形民俗文化財「南納屋町鯨船 明神丸」 文化財消防訓練！

中消防署長 講評



整列



消火器の扱い方 指導



令和7年1月25日(土)に、全国一斉で開催される第71回文化財防火デーの一環として、【南納屋町鯨船 明神丸】の消防訓練が実施されました。対象は「鯨船山車収蔵庫」で併設の「南納屋町集会場」から出火の想定で、参加機関は、「中消防署」・「海上分団」・「港第二市民防災隊」・「南納屋町鯨船保存会」・「南納屋町民」で、**応援参加で「中納屋町 大入道保存会」の方にも参加協力して頂きました。**訓練工程は①通報②鯨船の搬出③消火器で初期消火④市民防災隊 放水態勢⑤中消防署 & 海上分団 放水態勢⑥一斉放水⑦撤収⑧整列⑨中消防署長・保存会会長の講評で訓練は終了しました。

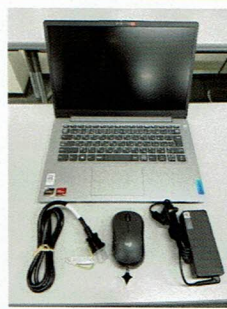
終了後は、中消防署により「初期消火 消火器の扱い方」の指導を受けて解散となりました。

■ お知らせ

令和6年度も、コスモ石油株式会社四日市製油所様から、防災資機材の寄贈をご提案を頂きました。

今年度はコスモ石油株式会社四日市製油所様からのご提案で、日頃の活動にと、「港地区の防災活動の記録・文書作成・管理等」の状況をよりスマート化を考慮して頂き【ノートパソコン】を寄贈していただきました。

港地区のために、色々と考えて下さるコスモ石油株式会社四日市製油所様に感謝申し上げます。 いつもありがとうございます。



《防災運営委員会》

加藤 亘
豊田 成彦
松野 由幸
大橋 洋
吉田 泰宣
大久保 仁司
長谷川 雄俊
藤村 洋平
岩崎 義明
日本板硝子(株)
；高島 徹
グループ長企業

《自治会長》

伊藤 孝男
鈴木 雅之
伊藤 庸祐
大久保 仁司
町田 光夫
田中 一哉
三浦 恭久
松田 裕文
藤村 舞
高尾 信俊
長谷川 雄俊
寺井 勝

《防災隊長》

松下 晃平
服部 充宏
豊田 成彦
早川 昌利
水谷 哲
岩崎 義昭
小林 久也
寺崎 宗男
加納 広
藤村 洋平

(順不同)

《防災連携企業》

石井燃商(株) 伊勢湾倉庫(株) (株)エネックス おのえ作業所
風薫会 協同海運(株) 九鬼産業(株) 九鬼肥料工業(株)
コスモ石油(株) 佐藤クリニック ミエスゴム(株) JSR(株)
住友電装(株) 第一工業製薬(株) 大成建設(株) 大宗建設(株)
太平洋セメント(株) 高砂建設(株) 中部海運(株)
中部電力ミライズ(株) 中日本建設(株) 東邦ガスネットワーク(株)
東陽興業(株) 日本板硝子(株) 日本海事検定協会 日本カニゼン
(株) 日本貨物鉄道(株) 日本通運(株) 日本トランスシティ(株)
(株)ニヤクコーポレーション 林興業(株) 四日市海運(株)
四日市電機(株) 四日市港郵便局 (株)レゾナックガスプロダクツ

(五十音順)